

様式第 2 号(第 7 条関係)

会 議 結 果 報 告 書

令和 8 年 6 月 4 日

会議の名称	令和 7 年度 第 2 回舞鶴市廃棄物減量等推進審議会（第 8 期第 4 回）	
種別	☒ 附 属 機 関 ☐ 懇 話 会 等	
開催日時	令和 7 年 8 月 26 日(火)午後 2 時 00 分～午後 4 時 00 分	
開催場所	市役所別館 5 階 中会議室	
出席者	山川会長、佐藤副会長、尾上委員、木谷委員、品田委員、高本委員、谷口委員、寺島委員、永野委員、森委員(12 名中 10 名出席) 吉田市民環境部長、大谷市民環境部次長、有田生活環境課長、清水環境施設課長兼清掃事務所長、志摩リサイクル事務所長ほか	
議題	(1)3R の取組について	
公開の区分	☒ 公 開	
	☐ 部分公開	[理由]
傍聴者数	なし	
審議結果 及び 主な意見等	①食品ロス 飲食店等での少量販売・バラ売り推進、啓発方法、行政と事業者間の協定や登録制度、環境ラベル、表彰制度の導入などが議論された。「ズルいい」の活用も提案された。 ②プラスチックごみ ワンウェイ容器やレジ袋の使用削減、マイボトル・マイバッグの推進、店頭回収の現状と課題、ドラッグストアなど回収拠点の必要性、回収物の清掃徹底などが議論された。 ③リユースの取組 「メルカリ」等のサービス紹介、子供服や再生家具のリユース、学校等で制服等の交換会の実施、リユース食器の利用拡大と課題、空き家にある不用品の活用などが議論された。 ④紙ごみの減量・資源化 ペーパーレス化の推進と現状の課題、今後の進め方について議論された。 ⑤その他 多量排出事業者による減量計画の報告義務化、事業系ごみの実態把握、リチウム電池の発火問題と対策が議論された。	
会議録の作成様式	☒ 詳 細 ☐ 要 約	
備考		

担当課	舞鶴市 市民環境部 生活環境課 TEL (0773) 66- 1005
-----	--